

プレスリリース



第4回 東部経済回路構想委員会
2018年10月4日(木)
午前9時30分～12時
官庁パクディーバディンビルにて

2018年10月4日において、2018年第4回(4/2561)東部経済回路構想委員会による会議を開催した。議長となるプラユット・チャンオチャ首相によって下記のとおり承認を求められた。

1. 4プロジェクト (ECC Project List) にかかるインフラ投資

ECCプロジェクトにかかるインフラ投資では、5プロジェクトを優先させている。主要3空港を結ぶ高速鉄道の建設プロジェクトは、2018年6月18日に既に入札開始した。そして、2018年11月12日にて入札企業に対するタイ政府承認が決まる。

本会議では、東部経済回路構想委員会は、その他の4プロジェクトの条件を承諾し、2018年10月までに入札開始を企画している。なお、各プロジェクトの詳細は、下記のとおりである。

1) ウタパオ空港及び航空都市開発のプロジェクト

- プロジェクト担当者： タイ王国海軍
- 関連事業： 政府によって投資される第2滑走路および誘導路(Runway 2 & Taxiway)以外には、6つの事業が企画されている。
 - 1) 新旅客ターミナルビル (第三ターミナル)
 - 2) 商業施設 (Commercial Gateway) 及び陸送サービス (GTC)
 - 3) ウタパオ航空機保全修理センター (500ライ面積の第1期に続く第2期)
 - 4) 貨物倉庫または自由貿易区域 (Cargo Village or Free Trade Zone) 及び関連経済特区
 - 5) 貿易およびロジスティクスセンター (Cargo Complex)
 - 6) 航空産業および宇宙産業向け研修施設



なお、上記の事業に、必要となる公益事業、コントロールタワー建設、そして、航空管制システム運営も含まれている。

- 今後の予定
 - 2018年10月に入札開始
 - 2019年2月に入札企業承認
 - 2023年に開業

プロジェクトのメリット

- 旅客収容能力を引き上げ、6,000万人規模（現在のスワンナプーム空港と同じ規模）の国際空港に拡大する。ドンムアン空港及びスワンナプーム空港における混雑状況を解決できる。
- ウタパオ空港は、5年後に、雇用、ビジネス、教育、観光、そして、サービス業を支える「東エアポート・シティ（Eastern Airport City）」に指定される。また、パタヤ・ラヨン周辺からますます経済発展されるように思われ、10年後に東部の航空都市（Eastern Aerotropolis）の位置づけを目指している。
- 東部の航空都市に位置するウタパオ空港は、タイの航空機産業開発のハブとしても役割を果たしていく。

主な投資条件（現在価値、NPV）

- 投資総額は290,000 Million THBとなる。（政府による投資は、17,768 Million THB で、民間による投資は、272,232 Million THBである。）
- 経済的価値は、189,999 Million THBとなる。それに、年間15,640ポジションの雇用率増加というメリットがまだ含まれていない。
- プロジェクトから得る収益は、193,612 Million THBとなる。
（政府は、119,353 Million THBで、民間は、74,259 Million THBである。）

2) ウタパオ航空機保全修理センタープロジェクト

第2滑走路および新旅客ターミナルビルを建設するために、タイ国際航空の元保全修理施設を引っ越すプロジェクトとなる。タイの航空産業を推進するとともに、保全修理施設を新たに拡張するチャンスにもなる。



SMART HANGAR

同時に 7 機で駐機可能

(ワイドボディ 5 機とナローボディ 2 機)

- プロジェクト担当者： タイ国際航空
- 関連事業：
 - 重整備・基地整備 (Heavy Maintenance / Base Maintenance)
 - 運航整備またはライン整備 (Line Maintenance)
 - 航空機塗装 (Aircraft Painting)
 - 整備にかかる他の事業
- 2018年10月に入札開始
- 2019年12月に入札企業承認
- 2022年中旬に開業

プロジェクトのメリット

- タイは、航空機修理および航空機部品製造のハブになる。
- 最新技術が移転され、国際基準に従う航空機の整備士などの人材育成が発生する。

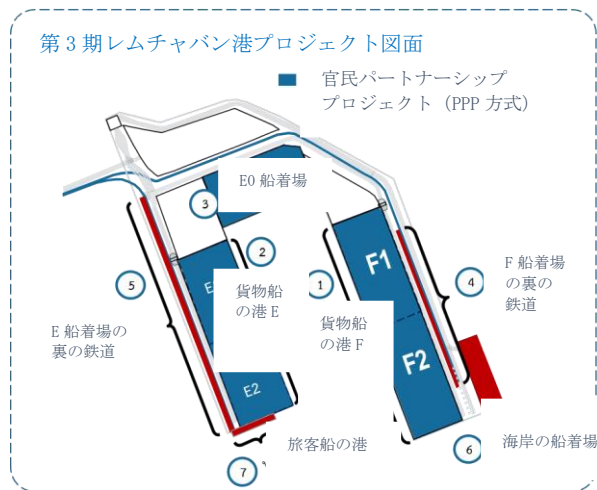
主な投資条件 (現在価値、NPV)

- 投資総額は、10,588 Million THBとなる。(政府による投資は、6,333 Million THBで、民間による投資は、4,255 Million THBである。)
- 経済的価値は、22,100 Million THBとなる。それに、最新技術に関わる雇用価値 (80,000 Million THB程度) というメリットがまだ含まれていない。そして、外国航空会社にかかるサービス業から得る収益 (200,000 Million THB程度) も見込まれる。
- プロジェクトから得る収益は、38,872 Million THBとなる。
(政府は、36,000 Million THBで、民間は、2,872 Million THBである。)

3) 第3期レムチャバン港プロジェクト

タイの輸出能力を高めるために、重要なプロジェクトとして位置づけられ、コンテナ取扱量を、現在の年間800万TEUから1,800万TEUに増強し、地域の代表港として拡張する。

- プロジェクト担当者： タイ港湾庁 (Port Authority of Thailand)
- 関連事業： E0港、 E1港、 E2港、 F1港、 そして F2港



タイ港湾庁は、海の埋立事業へ投資しながら、民間企業は、港の運営兼サービス業を担当することになる。F1港とF2港から自動化し、開業する予定である。なお、港に連結する鉄道の整備などインフラへの投資兼準備は、タイ港湾庁によるものになる。

- 2018年に入札開始
- 2019年1月に入札企業承認
- 2023年下旬に開業

プロジェクトのメリット

- CLMVおよび中国南方との商業活動機会を与えられるために、東部海岸領域を開発する。
- ロジスティクスにかかるコストを削減できる。港まで鉄道によるコンテナ輸送を増強する。
- 港湾の自動管理システムに関わる技術移転され、タイ人材開発が期待できる。

主な投資条件 (現在価値、NPV)

- F港への投資総額は、84,361 Million THBとなる。(政府による投資は、53,490 Million THBで、民間による投資は、30,871 Million THBである。)
- 経済的価値は、180,000 Million THBとなる。それに、雇用価値というメリットがまだ含まれていない。

- プロジェクトから得る収益は、76,078 Million THBとなる。
(政府は、73,358 Million THBで、民間は、2,720 Million THBである。)
- 将来には、E港を開設する予定がある。その際に、政府が投資せず、民間企業によって29,686 Million THBを追加で投資される。(F港とE港を合わせて投資総額は、大凡114,047 Million THBとなる。)

4) 第3期マプタプット港プロジェクト

アジアの代表産業港湾を目指して、天然ガス(年に大凡1,080万トン)および液体燃料(年に大凡400万トン)の取扱能力を強化する。

- プロジェクト担当者： タイ工業団地公社 (IEAT)
- 関連事業： ガス船専用港、液体燃料船専用港、貨物倉庫、その他



- 2018年に入札開始
- 2019年1月に入札企業承認
- 2025年上半旬に開業

プロジェクトのメリット

- 燃料供給事業が安定的に進み、石油や天然ガスといったエネルギー製品及び液体燃料の取扱能力を増強する。

主な投資条件（現在価値、NPV）

- ガス船専用港への投資総額は、47,900 Million THBとなる。（政府による投資は、12,900 Million THB で、民間による投資は、35,000 Million THBである。）
- 経済的価値は、85,300 Million THBとなる。それに、雇用価値というメリットがまだ含まれていない。
- プロジェクトから得る収益は、47,357 Million THBとなる。
（政府は、34,221 Million THBで、民間は、13,136 Million THBである。）
- 将来には、液体燃料船専用港および倉庫を開業する予定がある。その際に、政府が投資せず、民間企業によって7,500 Million THB で投資される。（ガス船専用港、液体燃料船専用港、そして、倉庫建設への投資総額は、大凡55,400 Million THBとなる。）

以上をもって、東部経済回路構想委員会は、ECCにかかる主要5プロジェクトの投資条件を承諾した。

1. 主要3空港を結ぶ高速鉄道プロジェクト
2. ウタパオ空港及び航空都市開発のプロジェクト
3. ウタパオ航空機保全修理センタープロジェクト
4. 第3期レムチャバン港プロジェクト
5. 第3期マプタプット港プロジェクト

なお、主な投資条件（現在価値、NPV）は、下記のとおりである。

- 投資総額は、652,559 Million THBで、
 - 政府による投資は、209,916 Million THB（32%）で、
 - 民間による投資は、442,643 Million THB（68%）である。
- 経済的価値は、819,662 Million THBとなる。それに、雇用価値というメリットがまだ含まれていない。
- プロジェクトからの収益は、559,715 Million THB で、
 - 政府による投資は、446,960 Million THBで、
 - 民間による投資は、112,755 Million THBである。
